

いのちとくらしをまもる
防 災 減 災

令和6年1月23日
九州地方整備局
川内川河川事務所

「川内川流域 官民の女性技術者意見交換会」開催

川内川流域で働く行政機関や民間企業等で建設事業に携わる女性技術者を対象に、官民の垣根を越えた女性技術者のネットワークを作っていくための会を開催致します。

本年度は、「建設業の人材募集用ポスター作成」を目指して意見交換を行うことで、女性技術者同士の交流を深めることを目的としています。

1. 日 時 令和6年2月5日（月） 13:30～15:30
2. 場 所 宮之城 ひまわり館 いきいき学習室
3. 主 催 者 国土交通省 九州地方整備局 川内川河川事務所
4. 参 加 者 約30名程度
5. 内 容 別紙次第参照

【問合せ先】

国土交通省 九州地方整備局 川内川河川事務所

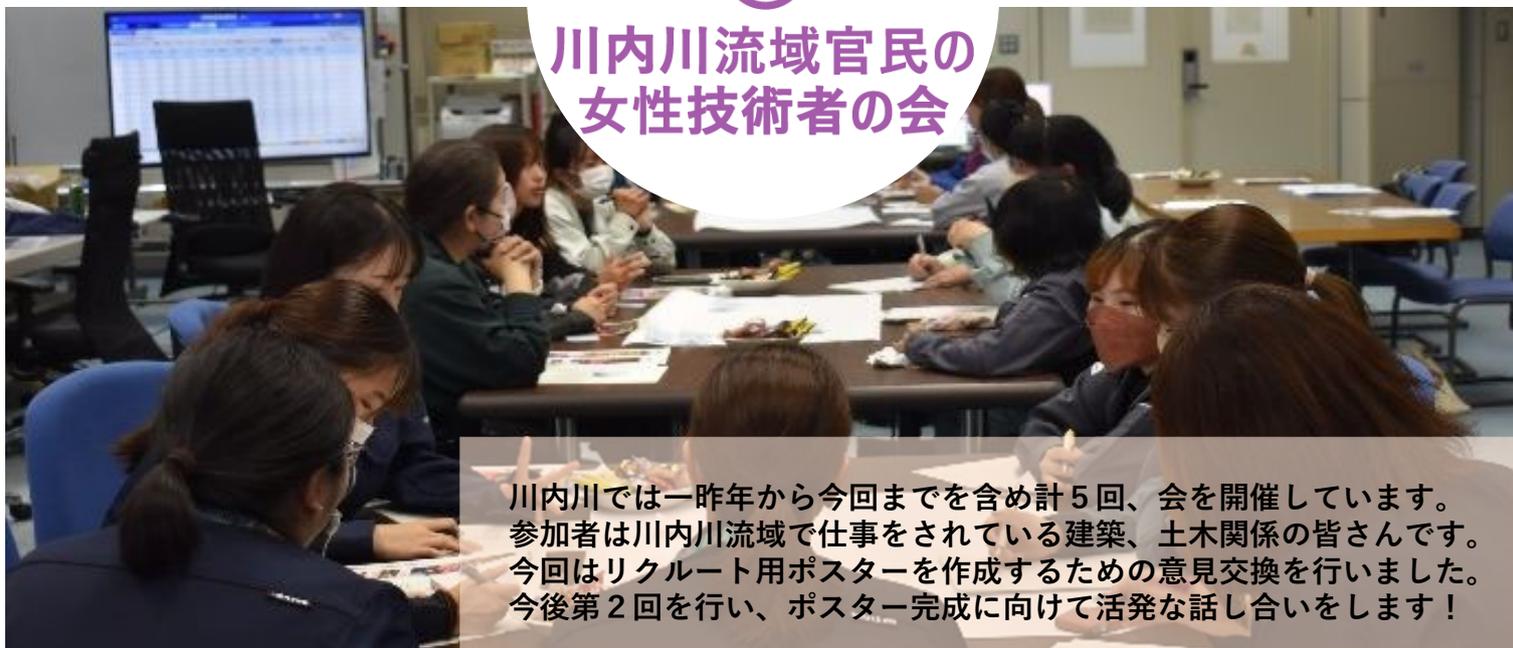
事業対策官 横山 京人
まつおか みゆ
松岡 美結

TEL (0996) 22-3271 (代)



01_意見交換

川内川流域官民の
女性技術者の会



川内川では一昨年から今回までを含め計5回、会を開催しています。参加者は川内川流域で仕事をされている建築、土木関係の皆さんです。今回はリクルート用ポスターを作成するための意見交換を行いました。今後第2回を行い、ポスター完成に向けて活発な話し合いをします！



02_鶴田ダム見学

【システムに関する問合せ】企画第二係長（M3191）、企画第一係（M3167）

各課・各出張所からの情報をお待ちしています。【記事の詳細については、発信元に問い合わせして下さい。】

カテゴリ	目的	対象	内容1 (メイン)	内容 (サブ)	内容3	専門委員会	記者発表	報道実績	外部公開
①	開催・実施報告	地域住民	ボランティア活動	地域との連携	企画・防災		○	○	○

女性技術者 増えてます。

IT技術を活用した施工やドローン、レーザー測量が導入されていて、女性の活躍が期待できる分野が増えています。

何年働いても 飽きない。

土木の現場はひとつとして同じ場面がなく、初めての土地を訪れたり、案件ごとに新しい学びや出会いがあります。

一生残るモノに 携われる。

自分の仕事の成果が土木構造物として形に残り、何十年もの長期に渡って使われるため、とてもやりがいがあります。



男も女も関係ない！
もっと知ってほしい
建設業のコト



現場事務所に こだわってます。

現場はきれいに整理されており、現場事務所にも花を飾ったり、快適できれいなトイレを設置したり、とてもこだわっています。

土木技術者って かっこいい。

巨大な重機を操るオペレータ、大所帯の現場を取り仕切る現場監督、緻密な計算を駆使して設計する技術者、皆その道のプロフェッショナルです。

多様な人材を 必要としています。

土木といえば男性社会のイメージがあるかもしれませんが、IT技術の進歩や安全衛生への意識向上により、求められる役割が多様化しています。

**私たちと一緒に
未来を創るお仕事に
携わってみませんか？**

川内川流域官民の女性技術者の会は川内川流域で働く、建設事業に携わる女性技術者を対象に、働きやすい職場づくりや女性の活躍をテーマに意見交換を行い、女性技術者同志の交流を深めています。女性に、もちろん男性にも建設業のことをもっと知ってもらいより働きやすい環境づくりを目指していきたいと考えています。

あなたにぴったり!?

建設業のお仕事は?

\ START! /

体を動かすことが好き

モノを作ることが好き

コミュニケーションをとるのが得意

間違い探しが得意

イラストか
写真

現場で活躍する

職人(とび・左官・造園など)/重機オペレーター/運搬/電気技術

道路、河川、建築などのインフラを整備する業務です。手を動かして作るのが好きな人が向いているでしょう。

暮らしを支えるインフラ設備の整備をしますので、社会貢献性が高いです。

イラストか
写真

調査・設計に係わる

技術士/RCCM/測量士/GIS技術者

道路、河川、建築などのインフラを調査(測量、ドローン、客先ヒアリング)・計画・設計する業務です。計画性や計算能力があり、ミスなく正確にできる器用な人が向いているでしょう。

インフラを快適で安全・安心して暮らせるように設計するので、社会貢献性が高いです。

イラストか
写真

現場を管理・サポートする

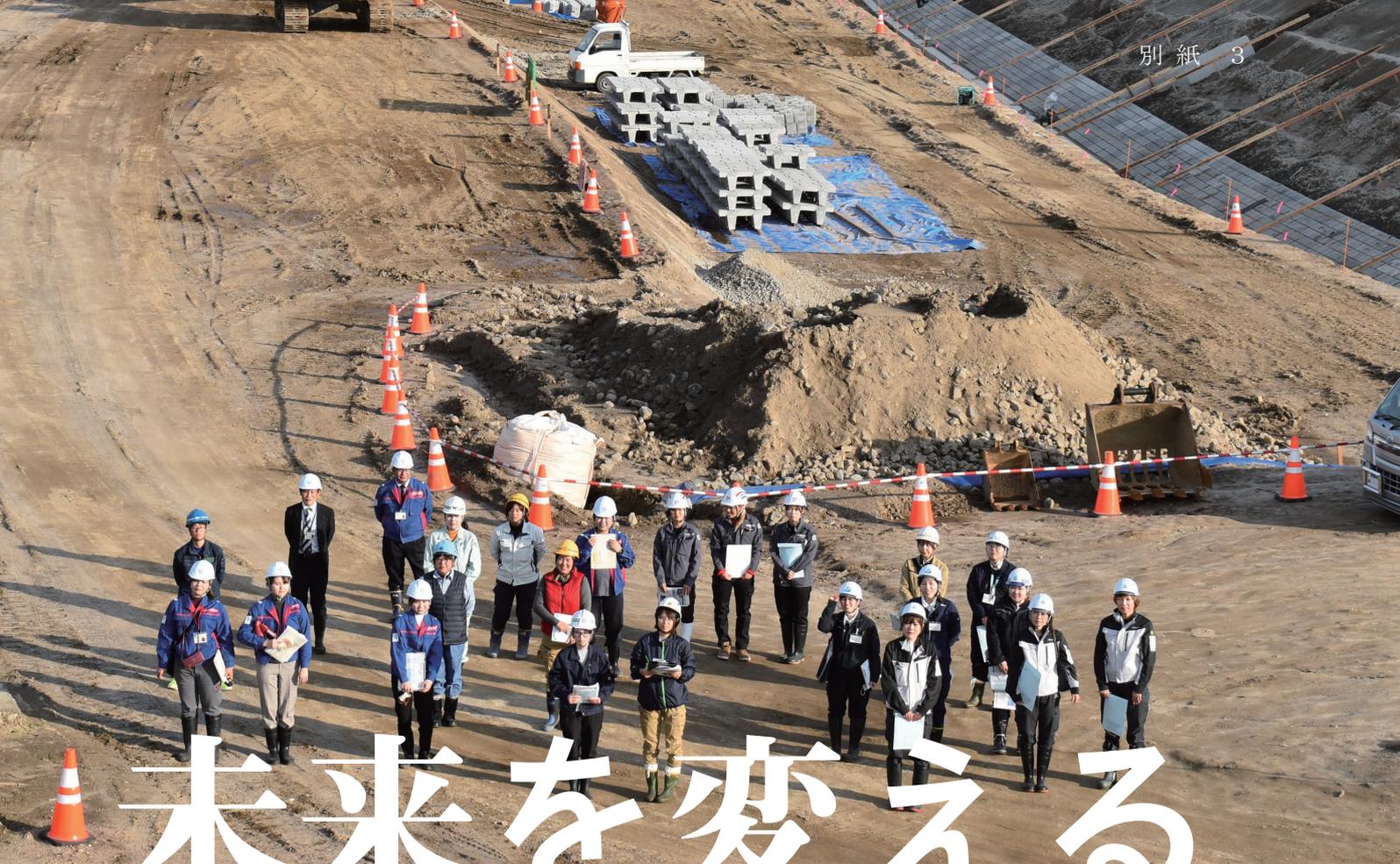
建設ディレクター/CADオペレーター/建設事務

現場とオフィスをつなぐ現場作業のサポートです。サポート役が得意でコツコツ続けられる人が向いているでしょう。

組織が円滑に回るようにサポートし、縁の下の力持ちになれます。

私たちと一緒に 未来を創るお仕事に 携わってみませんか?

川内川流域官民の女性技術者の会は川内川流域で働く、建設事業に携わる女性技術者を対象に、働きやすい職場づくりや女性の活躍をテーマに意見交換を行い、女性技術者同志の交流を深めています。女性に、もちろん男性にも建設業のことをもっと知ってもらいより働きやすい環境づくりを目指していきたいと考えています。



未来を変える 未来を創る

「建設業」と聞くと肉体労働＝男性の仕事というイメージを持たれていませんか？

建設業界はいま、ドローンとレーザーを活用した高精度な計測やICTによる重機の自動操作などの技術革新が進み、3次元データ活用の過渡期にあります。

求められている人材は多様化していて、女性の活躍も増えています。力仕事は少し苦手かも…と知っているあなたも活躍できる役割があります。

計画するひと、設計するひと、施工するひと、それぞれが、快適な未来を想像しながら最高の技術力を発揮する。

土木や建設の構造物にはそんな技術者たちの思いが詰まっています。

わたしたちと一緒に未来を創りませんか？



川内川流域官民の
女性技術者の会

川内川流域官民の女性技術者の会は川内川流域で働く、建設事業に携わる女性技術者を対象に、働きやすい職場づくりや女性の活躍をテーマに意見交換を行い、女性技術者同志の交流を深めています。女性に、もちろん男性にも建設業のことをもっと知ってもらいより働きやすい環境づくりを目指していきたいと考えています。